

しんめいばら

回 覧

第 169 号
2019.5.20

定期整備!

五月五日(日) 新元号となり超大型連休の最中でしたが会員、子供会合わせて十五名の参加により定期整備を行いました。今回は(公財)県グリーンバンクの「花と緑の街並づくり事業」として配布されたニチニチソウ、センニチコウの種をトレイやポットに播き、ゼフィランサスの球根植え付けや、ここところの高温と雨により急に伸びた雑草取りなどのを行いました。いずれも腰に負担が掛かる姿勢での作業となりましたので無理をせずに早めに作業を切り上げました。



種まきは慎重に!



皆でがんばりました!



急に雑草がふえて!

豆知識!

『ユリオプスデージー』

神明原公園の公園愛護会倉庫前、山茶花の根元を飾っています。草花のように見えますが、草でなくて木(亜低木)です。根元に近い部分は木のようになっていて、硬いので手では折れないほどです。ユリオプスデージーは、冬から春にかけて鮮やかな黄色の花が五月ごろまでつぎつぎと途切れることなく咲きます。ただし、放っておくとつぎのシーズンまでに幹が間延びしてしまいます。特別な目的がなければ、花が終わった六月に上の枝を切り詰めて下枝を伸ばし、樹形をふっくらさせます。花のない根元が見えるのは、好ましくありません。この花の故郷、南アフリカに思いを馳せてみましょう。



ユリオプスデージーは6月に剪定します

今日の公園!



今年もガザニア満開!

お知らせ!

○ 六月の公園整備は二日(日)及び十六日(日)です。花苗移植、雑草取りなどの作業を行います。

○ 六月の回収、ビン・缶は二十五日(火)、古紙は二十三日(日)です。自治会の回収活動にご協力下さい。

○ 高松神明原公園愛護会は現在二十名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。自治会員に限らずご参加下さい。

連絡先・二三七五一八一 山本まで

